

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

西天満小	学校
------	----

児童数	50
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	^{20m} シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.91	20.38	31.33	43.52	55.78	9.76	150.04	21.30	54.24
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	14.85	20.53	37.26	41.74	36.80	9.76	151.89	12.32	55.74
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

- ①男女ともに全国平均と比較すると、体力合計点において男子は1.22ポイント、女子は1.77ポイント上回っており、種目別で見ると、男子は4種目で全国平均を上回っており、女子は5種目で上回っている。
- ②質問紙調査「運動やスポーツをすることが好きですか」の項目について肯定的な回答をした児童は、男子91.7%（全国平均より-1.3%）、女子77.3%（全国平均より-8.5%）となった。
- ③1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子5.3%（全国平均と同じ）、女子5.3%（全国平均より-3.4%）となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、体育的行事を毎学期行っているだけでなく、月に一回程度、朝会の時間を使って運動に関する指導を行っている。その結果、昨年度に続き体力合計点は男女ともに全国平均を上回ることができた。しかしながら、種目別で見ると全国平均を達成していない種目が男子で2種目（前年度6種目）減っている。女子については、全国平均を上回った種目が1種目（前年度5種目）増えている。学年によって得意不得意が変わるが、今後も体力合計点については、引き続き全国平均を上回れるように取り組んでいきたい。

ここ数年、「握力」については全国平均を上回ることができていない。しかしながら、鉄棒やのぼり棒、いろいろな大きさのボールを投げる運動を行うことで、少しずつではあるが、記録が伸びている現状が見られるため、今後も引き続き学年を問わず様々な運動に取り組んでいく。そして、成功体験を増やすことによって、より運動やスポーツに対する肯定的なイメージを養っていきたい。